

人口と世帯数

11月30日現在		(前月比)
総人口	25,397人	(24人増)
男	12,350人	(11人増)
女	13,047人	(13人増)
世帯数	7,030世帯	(11世帯増)

編集と発行 鷹巣町役場総務課広報係



働く若者

家業の焼肉店で働く松本慶子さん(栄町、22歳)。
彼女、午前中は編物教室に、午後は店の手伝いと忙しい毎日の中を、公民館の絵画クラブにも通い、昨年の文化祭には油絵を出展している。編物は四年のキャリアだけに、ワンピースを始めアンサンブルなど、どんなものでも編めるという腕前。中学校からバスケットを始め、高校では名門仙台高校バスケット部のキャプテンを務めるなどスポーツマン。雪が積ってから、ひまをみて薬師山でスキーを楽しんでいるとのこと。
花嫁修業中の彼女に、好きなタイプの男性を聞いてみると、「仕事熱心で、抱合力のある人」と答えてくれた聡明なお嬢さんだ。

No.376

53・1・15

厳しい年だが

仕事を通して 住民奉仕を

『仕事始めて出川町長訓辞』

出川町長は、仕事始めの四日午前九時三十分から、役場三階大会議室で全職員を前に年頭の所感を述べました。あいさつの中で、「職員は公僕として常に健康に留意し、仕事を通して住民に奉仕を…」など、次のように述べました。

今年は、長期化した不況で厳しい年になると思うが、町としても経済の盛り上げを図るため、それぞれの問題に果敢に取り組んでみたい。

農業関係は、今年もまた大きな減反割当を受けたが、米の需要の伸びが減少している昨今、やむを得ない。

得ない面もあるので、跡地の利用として水田の畑地化や畜産を含めた総合利用を考え、集団農業を推進していきたい。

教育については、施設の整備もさることながら、個々の能力を最大限に引き出すよう行政の役割を果していかなければならない。

今年、始め



ての幼稚園の開設や昨年完成の社会人プールの利用、そして四百戸公認グラウンドの用地取得などがあるが、幼児、学校、社会教育それぞれ質の充実を図っていききたい。

保険衛生面では、予防医学の重要性を再認識し、住民各位が

検診などですんで受けるよう、意識の向上を図っていききたい。

建設関係では、五十三年度中に町内の大部分の道路の改良舗装をすすめるなど、おもいきった施策をすすめてまいりたい。

また、行政の推進にあたっては、国や県の補助金制度や融資など、フルに活用を図っていかねばならない。そのために、職員はたえず研さんを重ね、自分の仕事を熟知することは勿論であるが、担当以外の行政全体の動きについても広く身につけてほしい。

いづれにしても、職員は役場の仕事を通して住民に奉仕するという基本を忘れることなく、健康に留意し、住民の付託に応えてほしい。…などを述べました。

税の窓

還付を受けるための申告はお早めに

昭和五十二年分所得税の確定申告は、二月十六日から三月十五日までです。

しかし、還付を受けるための確定申告は、一月から受付けていますから、源泉徴収された税金や予定納税をした税金が納め過ぎになっている人は、早く申告すれば税金の還付も早く受けられます。

（確定申告すれば税金が戻る人）
①サラリーマンで、雑損控除、医療費控除、住宅取得控除（初年度）などを受けることのできる人。

②年の途中で退職し、その後就職しなかったため年末調整を受けな

かった人。

③特定の寄付金を支出して、寄付金控除が受けられる人。

④原稿料や利子、配当などの収入があつて、それらを含めた全体の所得があまり多くない人。

⑤予定納税をしていたが、休業や廃業などのため所得が前年より大幅に減つた人などです。

確定申告書に添付しなければならぬ書類や書き方などで分からないことがありましたら、大館税務署か税務相談室へお気軽にお尋ねください。



人権擁護委員に

奈良・成田両氏

任期満了および欠員中の後任人権擁護委員として、十二月十五日付けで法務大臣より次の二名の方が委嘱されました。

奈良幸恵（大町） 成田宗一（大町）

人権擁護委員の主な仕事は、みなさんの人権が侵されないようにたえず見守り、もし人権が侵されようとしている場合は、相談相手になってその救済をはかるなど、また人々の間に正しい人権の考え方を広めたりすることです。お気軽にご相談ください。

町長日誌

12月16日～12月31日

- 16日 町議会本会議（一般質問）
- 19日 鷹巣地区老人クラブ会議
- 20日 北秋中央病院運営委員会
- 23日 町議会常任委員会
- 24日 町議会本会議（最終日）
- 26日 鷹巣町外六カ町村衛生施設組合会議
- 27日 水田利用再編成対策に係る農協組合長との協議会
- 29日 鷹巣町営スキー場修祓式
- 29日 林構林道上舟木沢線打ち合わせ会

議会日誌

- 12月16日～12月31日
- 16日 町議会本会議（一般質問）
- 19日 各常任委員会
- 20日 総務・教育民生・産業経済常任委員会
- 21日 建設水道常任委員会
- 22日 教育民生常任委員会
- 23日 町議会本会議（最終日）





出初式のパレード

出初式で無火災祈願

佐藤・斉藤の両氏が

有功章を受章

鷹巣消防団恒例の出初式が四日行われました。

当日は、午前八時三十分から消防団幹部が鷹巣神社に無火災を祈願、引き続き九時から町内パレードに出川町長、米代町秋田相互銀行前、出川町長、村上消防団長、木村消防署長、伊藤警察署長らの観閲を受けました。

このあと公民館で式典を行いました。席上出川町長は「昨年はみなさんの予防徹底により、火災発生は七件と、五十一年の三分の一に減少したことは喜ばしいことです。町でも、昨年は施設の充実に努め、ポンプ車一台、小型動力ポンプ一台、防火貯水槽四カ所の新設、また消防庁舎の建設に入りましたが、これは団員の訓練にも大いに活用でき、消防活動に威力を発揮するものと期待しています。

みなさんは、団長を中心に絶え間ない訓練にあたり、一朝有事の際は、災害を最少限に食い止めることができるよう、今後とも特段のご健闘をお祈りする」とあいさつ。

続いて次の方に有功章、永年勤続表彰を行いました。

▽有功章 佐藤堅一郎（坊沢 斎藤勇（綴子）

▽四十年以上勤続表彰 小塚武雄（堂ヶ岱）高橋省吾（綴子）

▽三十五年以上勤続表彰 小塚信一（鷹巣）能登谷実（坊沢）鈴木祐一郎、斎藤勇（綴子）岩本重義、島山勉（七日市）長谷川正（栄）佐藤仁一郎（沢口）小前清次（七座）

▽三十年勤続表彰 長岐甚徳、山

城忠治、島山小八郎、長岐康弘（七日市）三浦哲男、田村重三郎、成田芳太郎（鷹巣）佐藤昭二郎（綴子）島山幸三（沢口）

▽二十五年勤続表彰 成田正直、佐藤政美、佐藤貞男、佐藤正義、成田勇雄、佐藤四郎司、佐藤武次、佐藤金一（沢口）小塚一雄、佐藤国治、桜庭久雄（鷹巣）武内光郎（綴子）成田哲美（七座）長崎久幸（坊沢）

▽二十年勤続表彰 佐藤久雄（鷹巣）

▽顕功章 中島松治、小塚宗十郎（沢口）津谷喜代治（坊沢）佐藤忠一郎（綴子）武田勇美（七座）村上鉄治（鷹巣）

▽功労章 田村重三郎、成田芳太郎（鷹巣）仲谷茂男、簾内清美（七座）石川己一郎（綴子）佐藤慎一郎（綴子）佐藤東一郎、松岡政夫、松岡定雄、松尾猛、斎藤金逸（栄）佐藤吉治、島山幸三、神成雄一（沢口）

▽十五年勤続表彰 藤田与三郎（鷹巣）大川宏、大川光夫（七座）武藤辰雄、佐藤正七、永井修二郎、津谷慎司、津谷長蔵、成田小左エ門、長崎久光、長崎直彦、長崎輝男、野呂一雄、桜庭道夫（坊沢）佐藤忠雄、高橋重夫、藤島信一、岩谷勝雄、岩谷嘉弘、小松昭三郎、佐藤良雄、佐藤正悦、工藤清、米沢正一、佐藤甚一、小笠原喜栄治（綴子）田村義雄、田村由太郎、島山精一、島山光雄、日下部清二、伊藤忠雄、藤島春雄、村上義文（栄）佐藤忠光、中島光夫、島山勇雄、島山義美、小塚純一、中島昇悦、

中島護、中島義雄、中島清、中島忠一郎、近藤繁信、花田孝義、神成久孝、佐藤俊夫、佐藤公正、近藤久造、藤本久男、千葉和男、千葉克男、成田長太郎、成田慎一郎、佐藤福治（沢口）長岐洋一、松前一司、佐藤健一、千葉賢一郎、九島完治、宮腰長三、宮腰栄一、佐藤健孝、佐藤勝男、相馬進、鈴木勇、島山満義、明石国嘉、島山国男、柴田久美、堀部正次郎、笹代安夫、佐藤貞夫、佐藤忠男（七日市）

▽十年勤続表彰 成田庄市、五代儀博紀、佐藤重仁（鷹巣）簾内知弥、簾内光雄（七座）佐藤茂

弘（坊沢）小松秀雄、出川一久、佐藤元一、佐藤徳司（綴子）花田隆一、本城谷多吉郎、本城谷勉（沢口）久留島武雄、松前勝雄、山城克夫、佐藤昌博、大坂芳明、笹代市太郎、島山高作（七日市）

▽七年勤続表彰 丹寛美（七座）桜庭東一（坊沢）

▽優良団員表彰 成田健一郎（鷹巣）大川一雄（七座）佐藤重光（坊沢）高橋重夫、今川清太郎（綴子）田村滝夫（栄）中島光夫、佐藤春吉（沢口）宮腰進、佐藤健孝（七日市）

交通事故撲滅を誓う

指導隊で町長査閲

町交通指導隊の町長査閲が、四日午前八時五十分から役場庁舎前で行われました。

出川町長は査閲で、「交通事故は、隊員の努力により年々減少してきていることは本当に喜ばしい。車は増加の一途なので、本年も指導隊の機能を十分発揮し、交通事故撲滅に努力してほしい」とあいさつ。続いて、永年指導隊員として功績のあった次の方に感謝状を贈り、年頭の町長査閲を終わりました。

▽感謝状受表彰者 桜庭茂（蟹沢）堀井由蔵（綴子）九島武松（高村岱）佐藤啓允（綴子）



図書購入

今回は絵本・伝記が重点

『母と子の公民館』

読書を通じての親子の心のつながりを目的とする「母と子の公民館活動」では、今年度、つぎのように図書購入した。

（註）「母と子の公民館活動」は県の補助事業で、昨年度は七百二十六冊の本を入れている。今年度は二年目である。）

○：現在、多く利用されている幼児の絵本、小学校低学年向けの読みものを重点的に多く入れた。日本・世界絵本シリーズなど百九十三冊、親が子どもに語り聞かせる紙芝居二十七組などであ

る。

○：昭和四十三年以降毎年、ロータリークラブからの寄贈で、世界・日本の文学全集、百科辞典などは一応揃っている。今回は、科学読物、伝記を入れた。昆虫記、動物記、図鑑、子ども向けの日本・世界の伝記など、二百冊である。

○：「歴史小説」「おはなし日本史」「新しい世界地理」「各学年の作文集」「たのしい漢字教室」「算数・数学の教室」など家庭学習に役立つ本六十一冊。

○：家庭教育関係の親の読みものとしては「子どもの心身の発達理解と親のあり方」を幅広く各社のシリーズもの八十八冊

一般図書購入は

今後に残しておきたい本を

町の図書館の一般成人向け図書としては、直木賞の「子育てごっこ」芥川賞の「僕って何」など、新人作家の作品を初め、今注目を集めている「八甲田死の彷徨」「細川ガラシャ夫人」おばあさんの知恵袋「丸谷才一の「文章読本」海音寺潮五郎の「西郷隆盛」等と幅広く二百七十冊を入れた。絶版になりやすい郷土史関係のものな

どをも含めて、今後に残しておきたい良書を集めるのがねらいである。

守ってほしい

図書館でのエチケット

十二月の下旬から中旬にかけての中・高校の期末テストの頃には連日五、六十人の生徒が来館して図書館は満員になる。ピークの時には七十人を越して椅子が不足になるので、和室を開放して利用してもらった。

熱心に勉強している生徒が多いわけだが、中には初めから終りまで、ヒソヒソ話をしたり、コーラなど、飲み物持参の雑談者もいる。図書館での作法はよくわかってる筈だし、司書からも注意をされるそうだがなかなか徹底しないとのこと、悩みになっている。

冬休み「読書感想文」を募集!!

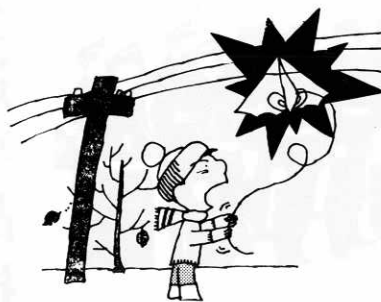
秋田県よい本をすすめる会では、冬休みを利用し小・中学生の読書感想文を募集しています。

小学生は四百字詰原稿用紙四枚以内、中学生は五枚以内にとり、二月六日まで、秋田市卸町三の九秋田県教育図書株式会社内、秋田県よい本をすすめる会あて送付してください。

入選発表は三月九日、新聞紙上ならびに学校に通知します。優秀な作品には、特選四名、入選二十名、佳作若干名にそれぞれ賞状と賞品を贈ります。

電線に

注意しよう



- ☑電線の近くでたこあげやひこうき遊びはやめましょう
- ☑切れた電線には絶対にさわらないようにしよう
- ☑雪おろしには引込線やトランスなどに雪をふれさせないように注意しよう

もし電線にたこがひっかかり、異常が発見されたときは東北電力鷹巣営業所（電話2-1138番）へお知らせください。

読書感想文コンクール

第十三回鷹巣町読書感想文コンクールを次により行いますので、多数の応募をお待ちします。

応募資格 小学校、中学校、高等学校、一般の四部門

課題図書 特に定めませんが、教科書、雑誌は対象としません。

字数 小学校の部は四百字、詰原稿用紙三枚以内

応募締切 五十三年一月末日

入選発表 五十三年二月下旬

表彰 最優秀賞、優秀賞、努力賞（各部門とも若干名）

応募先 鷹巣公民館

※その他不明な点は、鷹巣公民館におたずねください。

申 告 日 程 表

日 時	会 場	午前 9 時～午前12時	午後 1 時～午後 4 時
2・1 2・2 2・3	水 木 金 役場大会議室	営庶業所得者で前もって、 申告相談の指定日を通知さ れた人	〃
2・4	土 南 鷹 巣 会 館	南鷹巣	
2・6	月 役場大会議室	東横町・西横町・仲町 大町	学校通・旭町・新旭町・ 西仲通
2・7	火 〃	三吉町・桜木町・元新町・ 栄町	花園町・末広町・米代町・ 東住吉町
2・8	水 〃	西住吉町・北新町・太平町 福住町	松葉町・駅前・新松葉町・ 材木町
2・9	木 〃	東仲通・伊勢町・東旭町・ 西旭町	舟見町・あけぼの町・森館 町
2・10	金 〃	高野尻・掛泥	掛泥
2・13	月 〃	太田	太田
2・14	火 〃	湯車・小ヶ田・川口	緑ヶ丘
2・15	水 田 中 会 館	田中	新田中・南田中
2・16	木 栄生活センター	李岱・田沢・大沢	摩当
2・17	金 舟 場 会 館	舟場・佐助岱・高森岱	高村岱・堂ヶ岱
2・18	土 二 本 杉 会 館	岩谷・二本杉	
	蟹 沢 部 落 会 館	蟹沢	
2・20	月 綴 子 公 民 館	小田・田子ヶ沢・松原	綴子上町
2・21	火 〃	昭和・大堤・前野団地	綴子下町
2・22	水 糠 沢 会 館	大畑・向黒沢	糠沢
2・23	木 今 泉 会 館	今泉	今泉
2・24	金 前 山 会 館	黒沢・前山	前山
2・25	土 坊 沢 公 民 館	坊沢上町	
2・27	月 〃	深関・相善	相善・羽立
2・28	火 〃	大町・新屋敷	新屋敷・街道町
3・1	水 沢 口 農 協	藤株・小摩当	脇神・上野
3・2	木 小 森 会 館	小森	小森
3・3	金 七 日 市 公 民 館	根本屋敷・妹尾館・本郷1 ～2組	本郷3～6組
3・4	土 中 屋 敷 会 館	中屋敷	
	坊 山 会 館	湯ノ岱・坊山・四渡	
3・6	月 七 日 市 公 民 館	品類・深沢・吉ヶ沢・ 下舟木	岩脇・横瀬・吉野
3・7	火 三 ノ 渡 会 館	上舟木・明り又	松沢・黒森・三ノ渡
3・8	水 葛 黒 会 館	中畑・大畑・与助岱	葛黒・門ヶ沢
3・10	金 役 場 大 会 議 室	日程表により申告出来ない 人	日程表により申告出来ない 人
3・11	土 〃	〃	〃
3・13	月 〃	〃	〃
3・14	火 〃	〃	〃
3・15	水 〃	〃	〃

税の申告は2月1日から

申告相談は指定日に

昭和五十三年度分町民税、県民
税の申告を、左表の日程により行
います。
この申告は、みなさんの町民税、
県民税のほか、国民健康保険税の

税額算定の基礎になります。もし
正当の理由なく申告されない場合
は、罰則規定があるほか、必要経
費や所得控除をしないで税額を決
定することになりますので、あな

たの指定日に期日厳守のうえ必ず
申告してください。
▼申告しなければならぬ人
①昭和五十三年一月一日現在、鷹
巣町に住所を有する人（住民登

録の届出をしていなくても鷹巣
町に住んでいる人も含みます。）
②鷹巣町内に住んではいないが、
昭和五十三年一月一日現在鷹巣
町内に事務所、または事業所を
有する人
▼次の人は申告する必要があります
①税務所に確定申告書を提出する
人
②給与所得者で所得税の年末調整
を行った人（給与所得以外に営
業、農業、家賃、配当などの所
得がある人、年末調整を行った

人で医療費、雑損などの控除を
受ける人は申告しなければなら
ません）
③申告前に確認されたいこと
①給与所得者（日雇、パートも含
む）は、税務課へ給与支払報告
書が提出されたかどうか、勤務
先へ確認してください。もし提
出されていない場合は、至急提
出するようお願いください。
②農業所得者で水利費の報告をま
だされていない方は、税務課へ
用紙を請求し、一月末までに必
ず提出してください。

＝ 町 ・ 県 民 税 申 告 (覚 書 き) ＝

◆すべての所得者（収入のない人も）が持参するもの

①家族構成表

町内名.部落名 ()

氏 名	続 柄	生 年 月 日	職 業 お よ び 勤 務 先	国保加入 の 有 無	摘 要 (日 雇 者 は 年 間 の 稼 働 日 数)
				有・無	
				有・無	
				有・無	
				有・無	
				有・無	
				有・無	
				有・無	

※昭和53年1月1日現在同居している家族について記入してください。
※摘要らんへは、日雇の稼働日数のほか、無収入者の場合は理由（病気、失業、その他）、仕送り先の住所、氏名も記入してください。

②農業所得者、営業所得者が記入する事項

昭 和 52 年 に 作 付 し た 面 積	a	昭 和 52 年 の 供 出 俵 数 (余 り 米 含 む)	俵
昭 和 52 年 中 1 ヶ 月 平 均 売 上 額	円	商 品 名	

③印鑑 ④生命保険料支払証明書 ⑤国民年金、農業者年金掛金の領収書 ⑥医療費の領収書（通院のため要した交通費の領収書） ⑦身体障害者手帳（身障手帳がなく、寝たきりの場合は、申告時申し出てください。） ⑧損害保険料領収書（火災保険、建物共済） ⑨火災、盗難のあった時は証明書（警察、消防署より） ⑩大学生のいる家庭では在学証明書 ⑪50年以降、家を新築、または建売住宅を購入した場合（ただし、延面積 165㎡以内のみ）で、所得税の有資格者は次の書類が必要です。▷建築確認申請の通知書の写し ▷新築家屋の登記簿謄本の写し ▷住民票の抄本 ▷源泉徴収票 ⑫前年までに住宅取得控除を受けている人は、税務署より

り送付された住宅取得控除証明書 ⑬給与所得者は源泉徴収票

※次号よりの掲載予定

- 2月1日号 業種ごと申告添付書類の説明
- 2月15日号 扶養控除、専従者控除、その他所得控除の説明
- 3月1日号 無申告者の取扱い、申告後の修正、更正についての説明

申告について不明な点がありましたら、税務課町民税係へおたずねください。

上記の空欄に記入し、必要な書類を整理して、申告時に必ず持参してください。

第四回広報写真コンテストから

第四回広報写真コンテスト（課題「ふるさと」）を、八月十五日から十一月三十日までの応募期間で実施したところ、たくさんの方から応募がありました。応募作品のなかから優秀作品を数回にわたり掲載、ご紹介します。



〔入選〕 高橋重敏（太平町）

組写真Ⅱ太平町「太平山三吉神社のしめなわり」

写真説明

毎年正月に太平町、三吉町の町内会員が集まって新しい「しめなわり」を作り、町内にある「太平山三吉神社」に奉納する行事のひとこま。なお、写真は四枚の組写真となっていますが、うち二枚だけ掲載しましたのでご了承ください。

元気で安全就労を

正月帰省の出かせぎ者を激励

一月四日公民館ホールで開催

町では出かせぎ対策の一環として、去る一月四日午後一時半から公民館ホールで「出かせぎ者激励集会」を開きました。出かせぎ帰郷者およそ百三十人が参加。懇親会では、郷里のことや職場の状況など、杯を酌み交しながら和やかに語り合っていました。



町では、昨年までは出かせぎ先の現地訪問を行い、出かせぎ者を激励するとともに、雇用事業所の実情や安全就労面などについて事業関係者とも話し合いをしてきましたが、現地訪問はどうしても事業所がわかれ、訪問する人数も限定されてくることから今年から現地訪問をとりやめ四月までの間の

一区切りとして、正月一時帰郷者を対象に「出かせぎ者激励集会」を開催したものです。

当日は、町から三役を始め稲部商工観光課長と担当職員、それに町内の各農協組合長が出席。出かせぎ者も午後一時頃までに続々到着、定刻の一時半かきりに大会が始まりました。

出川町長はいきさつで、今年から出かせぎ訪問をとりやめ、激励集会に切り替えたいきさつを説明したあと、水田の減反問題にふれ、水田の総合利用対策の長期的展望にたつて、集団転作を図っていかねければならないので、チエを出しあつて転作に協力してほしい。

みなさんは郷里を離れ、慣れない仕事をしているが、体が最大の資産、健康は最大の資本だということをお忘れず、ケガや病気になるかからないように無理をせず、春には元気で帰り、農作業にがんばってほしい。

と、激励しました。また、農協組合長を代表して佐藤雄雄氏が、当町の水田転作面積は、昨年の三倍以上の二百十七ヘクタール。農政の転換を図る必要にせまられてお

杯を酌み交し、
なごやかな激励会



り、農協にもその責任がある。出かせぎに頼らず、農業で生活を守るために努力しあひたい。と、あいさつ。続いて稲部商工観光課長から、貸金不払い問題や、出かせぎ中の諸注意など連絡事項が話された後、沢口農協佐藤実組合長が乾杯の音頭をとって懇親会に入りました。

懇親会では、就労先のことなどに話しがはずみ、杯を酌み交しながら歌が出るなど、和やかなうちに安全就労、無事帰郷を誓い合つて会を終りました。

出かせぎ者は
推定六百人!!

ところで、当町からの出かせぎ

マイホーム建設資金の融資

住宅金融公庫では、マイホームをつくられるみなさまへ、長期で低利の建設資金を融資しています。ただいま抽選なしで融資する個人住宅建設資金(六・五%口)を、一月三十一日まで募集中ですが、その主な融資条件を紹介いたしますのでご利用ください。

▽申し込みできる方 自分が住むための住宅を新築される方で、土地の準備ができています方

▽融資を受けられる住宅 住宅部分が百二十㎡をこえ百五十㎡までの住宅(六十歳以上の老人、心身障害者、六人以上の多数家族が同居するために、百二十㎡をこえ百五十㎡以内の住宅を建設される方は、融資対象になっておりません。)

▽融資の限度額 地域、構造、面積によって異なりますが、木造住宅の場合は三百二十万円

▽返済期間 木造・不燃構造十八年以内、簡易耐火構造二十五年以内、耐火構造三十五年以内

▽利率 年六・五%

▽返済額 木造の場合、百万円につき毎月、元金と利息の合計で七千八百六十五円

くわしくは、最寄りの銀行か農協におたずねください。



お互いの元気を喜び、固い握手

者は昨年より二百人少ない六百人と推定されていますが、このうち出かせぎ互助会加入者は一月六日現在、三百七十三人となっています。

互助会加入者を地域別にみると、綴子百十一人、沢口六十九人、七日市五十三人、坊沢五十人、鷹巣三十八人、栄三十四人、七座十八人。

また、就労地は関東が最も多く二百三十二人、以下中京八十二人、関西三十六人、その他北海道などに二十三人。

就労状況は、建設業が圧倒的に多く二百七十一人で、全体の七十二・六％、次いで製造業七十八人、その他農林業、サービス業などに二十四人となっています。

無理をせず 元気で帰郷を

今回の「出かせぎ者激励集会」はたいへん喜ばれ、それぞれ元気で出かせぎ先に出発していきました。出川町長のあいさつにもあったように、健康な身体こそ資本です。出かせぎ者のみなさんは、自分の健康は自分で管理し、絶対に無理をしないでください。

また、留守家族のみなさんも、手紙や電話で連絡を密にしてください。

いづれにいたしましても、出かせぎ者のみなさんが、春の農作業までに元気に帰郷されるよう、心から祈念いたします。



七日市与助岱の佐藤キエさん（左）と上舟木の鈴木スエさん（右）は、名古屋の紡績会社に就労中。

キエさんの夫は、現在東京に出かせぎ中とのことだが、自分は子どもかわいさから、娘さんが就職している名古屋の同じ会社で働いているとのこと。



栄李岱の畠山孫蔵さん（63）と長男の清さん（38）は、親子で仲良く出席。

「3年ほど前までは、父と一緒に土木会社で働いていたが、今は父は東京、私は愛知県とわかれて働いています。正月に皆なんと顔合せができるこの会は、たいへん良い企画だ」と、元気に語ってくれました。

住宅金融公庫

増改築、修繕工事費の融資

住宅金融公庫では、自分が住んでいる住宅を建て増したり、修繕したりしようとする方にも融資しています。

ただいま抽選なしで融資する増改築、修繕等工事資金について、二月十四日まで募集中（ただし、申し込みが融資予定戸数に達したときは、受付期間中であっても締め切ります。）ですが、その主な融資条件を紹介いたしますのでご利用ください。

▽融資を受けることができる工事
①建て増し ②模様替え（既存住宅中の非住宅部分を住宅部分に変える工事） ③改築（既存住宅を取りこわし改めて建築する工事） ④修繕等（基礎、土台、壁、柱、屋根、床、天井等の修繕、補強工事、開口部を設ける工事、間取りの変更による住まいの合理化をはかる工事）
▽融資の限度額 木造の場合、工事費の七割以内の額で十万円から百四十万円まで

▽利率 年六％

▽返済期間 十年以内

▽返済額 融資額百四十万円の場合、隔月毎に三万一千四百四十二円

くわしくは、最寄りの銀行か農協におたずねください。

学校訪問



竜森小学校

児童数 五十三人



きまりを守り、礼儀正しく
力をだしきってがんばる

竜森の子

学校長 佐々木 義 克



今年度の町内小学校バレーボール大会で女子チームが優勝した時の賞状と、優勝した瞬間、選手が感激して泣き出した写真が、何枚か廊下に貼られている。

として出場する本校の女子チームは、一昨年度は三位、昨年度は準優勝だっただけに今年度の優勝は、なおさら、うれしかったに違いない。児童数五十三名中、女子は六年六名、五年十名の成績である。本校の教育目標は、児童像の一つに「力を出し切ってがんばる子ども」というのがある。自分なりに決めたことに努力できる子どもになることが私たちの願いである。

クルバスによる下校時刻の制約から、一日の練習量も少なかったが、先生方の指導もよく、気力も充実し、技も練られたものと思われるし、チームの編成ができず女子の練習相手になつてくれた男子の陰の力も見落せない。

四年の後半から続けてきた練習が、子どもたちの心身の成長に大きな役目を果たしたことは、誰なことだと思っている。

五十四年度からは女子もチームを作れないので全校音楽に変えてはと考えている。幸いに昨年の九月に創立百年の記念式があったので、これに合わせて四月から器楽の練習を始めたが、当日の演奏は安心して聞けた。「美しさを感じ美をつくる子ども」にも育てたい。

わが校の 自 慢

児童会長 三上 美賀子

わが校の自慢は、朝のあいさつ、「おはようございます」を、大きな声で言えることです。朝、道で会った人や友達、先生方にあいさ



つする。もちろん学校でもします。元気なあいさつで始まる一日は、快い感じがします。

もう一つあります。それは、町内バレーボール大会で女子が優勝したことです。全校児童五十三人

ということと私達は、みんなで力を合わせてがんばれば、勝つことができるということをしみじみと知らされ、元気づけられました。

学校は美しい緑の山々に囲まれ、四季おりおり景色が変わります。春は雪解け水の流れる音を聞きながら、雪の間から顔をのぞかせるふきのとうを見たり、ゼンマイ、ワラビなどの山菜とりができます。夏は近くの川で魚つり、秋はクリ、アケビ、キノコの中で、全校そろってのなべつこ遠足、冬はスキーに雪の彫刻と自然に恵まれ、楽しい学校生活ができます。

私は、全校児童が笑顔でみんなと協力して何でもやっていることが、この学校一番の自慢すべきことだと思っています。

四・五年担任

成田庸子先生



私達の先生は、背が低くて太っています。もう二年間ものつきあいになりました。勉強は算数が好きらしく、羊かんが出てきたり、りんごが出てきたりして、おもしろいです。体育はだいたい

ろいですが、下手ですが、ボートボールやソフトボール、バレーは、まあまあがまんがでできるところです。勉強時間になるときびしく、少しでも話を聞いていなかったりとなりの人と話をするとおこります。おこる時はすごくこわくて大きい声です。でも時々、勉強から脱線して別の話をしたり、休み時間に私達といろいろ話をしたりおもしろい人です。この前、忘れ物をしたらだまって学習用具をかしてくれました。やさしいところ、おもしろいところもあるけど全体的にこわい先生です。

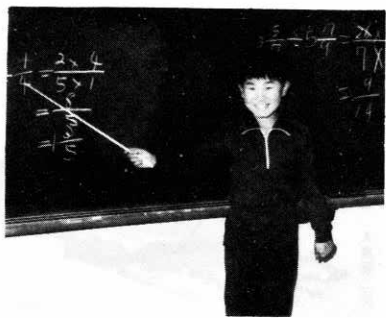
文5年 堀部律子

絵5年 畠山弘美

六年 畠山 誠君

紹介する人 鈴木 美由紀

誠君は、一年生のときからみんなを笑わせるのを楽しみに学校に



来ているとでもいうような人です。自分で何かまちがったりと、「ははは」と大声で自分を笑いとばします。その笑うのがおかしくて、みんながまた大笑いをするといったような具合です。にーさんと弟のような二人しかいない男子で、体は小さいが、運動はばつぐんでファイトのかたまり、それが誠君です。

児童の作品



しんかいてい五号

二年 武田輝明

ぼくたちのクラスは十七人で、二年生と三年生のふくしきです。全校で一番いきでうるさいとみんなにいられています。でも図工や習字や作文の作品を出すとかならずといていいほど入賞するので、それだけぼくたちはがんばっているのだと思っています。

三年 笹代孝徳



ぼくのわたしのクラス

クラスは四、五年生で二十人。ぼく達四年生は、四人しかいないが元気がいい。H君は体育が得意、T君は色が白くて女の子みたい。Mさんは大きくてよく勉強する。Tさんは図工がすぐれている。複式の学級だけど、五年生に負けないうががんばっている。

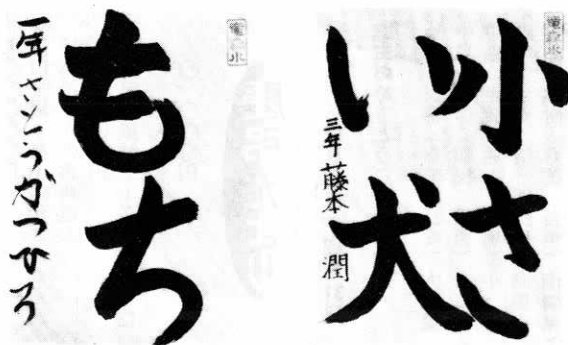


鈴木千章

堀部美花子

大川博幸

堀部保



三年 藤本潤



くりひろい

一年 鈴木江里奈

おしらせ



一級美術会会員 九島東二氏

予防接種

生後三ヵ月から十八ヵ月までの乳幼児を対象に、経口ポリオワクチン(小児マヒ予防接種)の投与を行います。

投与日は、鷹巣地区以外の方は二十六日、鷹巣地区の方は二十七日です。以前一回しか投与されなかった場合は、必ず二回目の投与を受けてください。

受付時間は、午後一時から午後二時半まで、鷹巣公民館保健相談室で行います。

※禁忌と注意

生ワクチンに関する一般的な禁忌である免疫産生機能に異常ありと想定される場合は、投与を行いません。その他、下痢患者も治療してから投与します。生ワクチン投与当日の入浴はさしつかえありません。

母子手帳は、必ず持参してください。

一月の健康相談

成人健康相談は、二十五日です。時間は、午前九時から午後三時まで。血圧測定のほか、必要に応じて尿検査なども行います。

妊婦健康相談は、十七日です。時間は、午前九時半から午後三時まで。おいでの時は母子手帳を忘れずにお持ちください。

また、今月の母子学級は、妊婦体操と妊娠前半期の注意について。時間は、午前十時から十二時半まで。

※場所、いずれも鷹巣公民館保健相談室です。

五十二年七月生まれの乳児を対象に、十八日午前九時半から離乳食実習指導を鷹巣公民館調理室で行います。

また、午後一時からは家族計画の必要性和その実施指導を保健相談室で行います。

水道の凍結防止について!!

小寒に入り、寒さも一段と厳しい日々が続いています。

たばこは町内から買いましょう

凍結の防止をするためには、凍止の開閉操作を完全にし、毎日怠らぬよう心がけてください。

凍結したときは、生温かい湯を蛇口に注いでみて、それでも出ないときは次の指定工事店、または役場水道課あて連絡してください。

- ▽中島ポンプ店(電話二〇六六九) △藤島ポンプ店(二一〇八六) △大坂ポンプ店(二一〇九三) △森岡ポンプ店(二一〇八六) △和田ポンプ店(二一四四九) △佐々木燃料施設(三〇〇三二) △日通プロパン(二一七四八) △金水道工事店(二一四二二)

善意

このほど次の方々から、町社会福祉協議会に寄付金がありました。ご芳志に深く感謝いたします。

- ▽鷹巣ライオンズクラブ(会長・小塚竹二郎)の方々から、クリスマスパーティーの収益金三三〇〇〇円

- ▽鷹巣町社交ダンス教室の方々から、チャリティーダンスパーティーの収益金一〇、〇〇〇円
- ▽鷹巣町連合青年会(会長・武田馨一)の方々から、わらび座収益金五〇、〇〇〇円
- ▽末広町の武藤マサさんから二〇、〇〇〇円

香典返し

このほど次のかたから、香典返しにと町社会福祉協議会へ寄付金がありました。

ご芳志に深く感謝いたします。

▽駅前小貫七治さんから亡妻京さんの香典返し

一〇〇、〇〇〇円

▽掛泥金沢傑さんから亡父利蔵さんの香典返し

三〇、〇〇〇円

▽藤沢米沢宇右衛門さんから亡妻ミヤさんの香典返し

三〇、〇〇〇円

▽坊沢上町木村喜八さんから亡妻ヨヘさんの香典返し

二〇、〇〇〇円

▽太平町小坂淳一さんから亡父堅之助さんの香典返し

五〇、〇〇〇円

▽沢口舟場山磯治さんから亡父為治さんの香典返し

二〇、〇〇〇円

▽伊勢町諏訪子さんから亡夫信平さんの香典返し

二〇、〇〇〇円



12月16日 - 12月31日

誕生おめでとうございます

- 三沢 友香(幸美) 長女 大堤
- 中島 貴伸(順悦) 長男 舟場
- 中島 忠敏(通) 長男 小ヶ田
- 内山 充(清一郎) 二男 向黒沢
- 阿部 雅樹(寿美) 長男 南鷹巣

- 成田真知子(和明) 二女 今泉
- 長崎由紀子(重雄) 二女 高野尻
- 田山 勝(博文) 三男 栄町
- 田山 慎也(作美) 長男 堂ヶ岱
- 沢田 淳子(徳三) 長女 新田中
- 堀部 和久(義孝) 二男 葛黒
- 森山 公貴(光雄) 二男 新松葉町
- 成田 貴史(義行) 長男 今泉
- 小塚 友和(英一) 二男 南鷹巣
- 桜庭 智学(敏昭) 長男 高村岱

二人の前途を祝福いたします

- 成田 建文 松葉町
- 大川 みお子 東旭町
- 長谷川 広 掛泥
- 藤島 恭子 太田
- 佐藤 雅人 脇神
- 佐藤 トキ子 脇神
- 柳 良司 あけぼの
- 清水 八重子 能代市
- 伊藤 清一 高森岱
- 石田 由美子 秋田市
- 伊藤 正志 材木町
- 山形 文子 東京都

おくりやみ申しあげます

- 小貫キヤウ(83歳) 駅前
- 金沢 利蔵(60歳) 掛泥
- 籠谷 謙恕(63歳) 西横町
- 島山 為治(86歳) 舟場
- 佐藤 信一(76歳) 坊沢大町
- 島山 留吉(60歳) 堂ヶ岱
- 石井 タノ(78歳) 西旭町
- 藤島トミエ(70歳) 舟見町
- 浜辺 崇弘(10歳) 南鷹巣
- 田村美智子(32歳) 西横町